

⑧屋内こどここ

(活動時間の目安：1.5 時間～2 時間)



概要	交流の家館内で行なう活動プログラムです。写真シートに示される20ヵ所のポイントがどこにあるのかを見つけ、地図に記入します。見つけた数に応じて点数を獲得する活動プログラムで雨天でも活動することができます。			
ねらい	館内の各場所を知るとともに、協調性の育成を図ります。			
条件	対象	小学1年生～	人数	制限なし
	時期	通年	実施判断	—
準備物	交流の家(貸出物品)	団体(準備物)		個人(準備物)
	□オリエンテーリングセット(バインダー・写真シート・解答用紙・解答)	□救急セット		□筆記用具
引率者の役割	団体責任者	実施判断・中断の決定をします。また発着地点で全体の総括、指揮、連絡をします。		
	グループ責任者	・活動前後の人数の把握と健康状態の確認をします。 ・発着地点で計時、記録、集計、順位の決定をします。 ・安全の確保と事故防止のためのコース巡回をします。 (学校では担任が一般的)		
	救急係	救急セットの携帯と応急手当をします。		
交流の家職員の役割	・物品の貸出や回収を行います。 ・引率者に活動の流れと安全面についての説明をします。			
活動の流れ	【活動実施前に引率者が行うこと】 - 引率者間で役割分担をし、参加者へ事前指導(安全指導・準備確認など)をします。 【活動】 - グループ責任者は参加者の人数と体調の確認・把握をします。貸出物品を参加者に渡します。 - グループ責任者は安全面について指導を行い、活動を開始します。 【実施後】 - グループ責任者は参加者の人数と体調の確認・把握をし、貸出物品を回収します。回収した物品は事務室に返却します。 - 参加者は答え合わせをして得点を知ります。			
安全管理留意事項	○参加者は走らずに同じグループで一緒に行動してください。 ○参加者は交流の家館内地図の塗りつぶし箇所(立ち入り禁止場所)には入らないでください。 ○貸出物品の破損・紛失の場合は団体に弁償していただきます。			

